

開催のごあいさつ

日本心臓リハビリテーション学会 第10回近畿支部地方会
会 長 今井 優 医仁会武田総合病院 疾病予防センター
副会長 井澤 和大 神戸大学 生命・医学系保健学域

この度、「日本心臓リハビリテーション学会 第10回近畿支部地方会」を2025年2月9日（日）に京都市の京都テルサ（京都府民総合交流プラザ）にて開催させていただきます。この節目の回に会長を拝任し、京都で開催できますことを光栄に存じます。会長は健康運動指導士、副会長は理学療法士という二人で進めてまいります。

テーマは「地域の中での心臓リハビリテーション」としました。

近年は、対象者が様々な心臓、大血管疾患患者に拡がり、重複疾患、低心機能患者に対して個々の急性期リハビリテーションが行われています。在院日数が短縮され、退院後の心臓リハビリテーション実施必要度が増しており、回復期リハビリテーション、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションでの対応に期待が高まっています。医療法42条施設、健康増進・指定運動療法施設での維持期心臓リハビリテーションの実施も同じく重要性が増しています。また、急性期から維持期へと繋げていく心臓リハビリテーションに、地域の特徴を生かして取り組まれている施設も増加傾向にあります。本会では、各施設での特色ある取り組みを、近畿全体に伝えたいと考えています。

学会の進行は、一度原点に戻り小規模な進行で充実したものにしております。

心臓リハビリテーション学会本会が30周年を迎えた記念の年度に、当地方会が10年の節目を迎える今回、実りのある会にすることを目指しております。

なお、会の運営に際しましては、各幹事・評議員の先生方のお力添えを賜りながら行って参ります。

心臓リハビリテーション学会近畿支部地方会へのご参加、ご協力のほどお願い申し上げます。